



まきた 牧田っ子 No. 6

TEL 378-0516 FAX 378-9530

<http://www.edu.city.suzuka.mie.jp./maki-e/>



5年生 自然教室を実施しました・・・5月19日(金)

5月23日(火)に5年生の自然教室を実施しました。本来の実施日は19日(金)でしたが雨天により23日に延期されました。当日も曇り空でしたが、前日より5℃ほど下がった気温は、自然教室にうってつけの日となりました。今年、青少年センターが改築工事中で、昨年に引き続きDAYキャンプとなりました。ダイセーフオレストパーク(鈴鹿青少年の森)に到着後、最初に各クラス班別で、ウォークラリーを行いました。ウォークラリーには、ボランティアの保護者の皆さん8名も駆けつけていただき、各チェックポイントを担当していただきました。チェックポイントの中にはちょっと難しめのクイズもあり、各班それぞれ協力して進めていました。お昼は芝生広場でお弁当をとり、午後はキャンプファイアを行いました。突然現れた「火の神様」から火を分けてもらう形で、積み上げた薪に点火した後、みんなで火を囲み、「進化じゃんけん」などのレクリエーションで楽しみました。意外に薪が燃え尽きるスピードが早く、後半は学年で輪になって純粋にレクリエーションのみを楽しみました。

順延となり実施を心配していましたが、大きな怪我などもなく無事に終わることができました。自然教室の閉会式では、多くの子どもたちが楽しかったと感想を語っていました。

当日、ボランティアにお越しいただきました保護者の皆様、中止の日も含めてお弁当をご準備いただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



(ボランティアの皆様も合流)



(ウォークラリーの様子)



(チェックポイントのお題は?)



(火の神様〔左〕も登場しました)



(炎を囲んでのレクリエーション)



(実行委員による閉会の言葉)

4・5年生 算数の授業で習熟度別少人数授業を取り入れています

今年度より、4年生と5年生の算数において、習熟度別の少人数授業を取り入れています。習熟度別少人数授業とは、例えば1つの学年の授業を、(解説を要点にして早めのスピードでより多くの問題にチャレンジする教室)、(通常の解説で普通のスピードと問題数で進める教室)、(問題数をしぼり、より丁寧な解説でじっくり問題に取り組む教室)の3つに分け、児童一人ひとりが、自分の望む解説や授業スピードについて、より自分に合った教室を選んで授業を受ける方式のことを言います。早いスピードでたくさん問題を練習したい子、ある程度問題をしぼって一問ずつじっくり時間をかけて進めたい子など、それぞれの児童が自分に一番合っていると感じる、解説の丁寧さ、授業スピード、問題数のため、どの教室の子どもたちも、とても集中して授業に参加しています。学習を進める上で一番大切なことは、点数ではありません。分かる実感を持つことです。この分かる実感こそが確かな学力につながります。子どもたちには、焦ることなく自分のペースで分かる実感の一つでも増やしてほしいと思っています。



校庭の枯れた松を伐採してもらいました・・・5月21日(日)

5月21日(日)に校庭の枯れた松が、市の委託を受けた専門業者によって伐採されました。この松は樹齢およそ50年、二股に分かれた幹は優に10mを超える高さで、二宮金次郎像の足元に生えていたものです。昨年9月に突然枯れ始め、冬頃には完全に枯れた様子となりました。左下の写真は運動会頃の様子ですが、既に茶色く変色しています。他県では、校庭の巨木の枯れ枝による重大事故があるなど、昨今校庭の植木の維持管理が大きな問題となっています。巨木の場合、専門業者にお問い合わせするしかなく、学校予算では間に合わないことが多くあります。今回は以前から相談してあったため、早めに伐採・処理することができました。今後も校庭の状態を見ながら維持管理を行っていきたいと思います。



(写真左側の二股の松です)



(像の足元に生えていました)



(樹齢は50年位と推定されます)